

一覧の記載方法

- 1 表示は、価格判定の基準日（平成22年7月1日）における状況により行っている。
- 2 基準地番号欄で一連番号の前に付されている数字は原則として以下のとおりである。
 - ・番号がないもの …………… 住宅地域
 - ・3 …………… 宅地見込地地域
 - ・5 …………… 商業地域
 - ・7 …………… 準工業地域
 - ・9 …………… 工業地域
 - ・10 …………… 市街化調整区域
- 3 対前年変動率欄で▲はマイナスを示しており、単位はパーセントである。
- 4 構造及び階層欄で略号の後の数字が地上階層、Bの後の数字が地下階層を示している。
（略号）W：木造、B：ブロック造、S：鉄骨造、LS：軽量鉄骨造
RC：鉄筋コンクリート造、SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造
- 5 水道、ガス、下水欄では、整備済みの場合に○を記載している。
- 6 都市計画区域欄は原則として以下のとおりである。
 - ・空白 …………… 市街化区域
 - ・調区 …………… 市街化調整区域
 - ・（都） …………… 市街化区域及び市街化調整区域以外の都市計画区域
 - ・都計外 …………… 都市計画区域外
- 7 用途地域欄は原則として以下のとおりである
 - ・1低専 …………… 第1種低層住居専用地域
 - ・2低専 …………… 第2種低層住居専用地域
 - ・1中専 …………… 第1種中高層住居専用地域
 - ・2中専 …………… 第2種中高層住居専用地域
 - ・1住居 …………… 第1種住居地域
 - ・2住居 …………… 第2種住居地域
 - ・準住居 …………… 準住居地域
 - ・近商 …………… 近隣商業地域
 - ・商業 …………… 商業地域
 - ・準工 …………… 準工業地域
 - ・工業 …………… 工業地域
 - ・工専 …………… 工業専用地域
 - ・（都） …………… 非線引き都市計画区域
 - ・準都市計画区域 …………… 準都計
 - ・都計外 …………… 都市計画区域外
- 8 建ぺい率、容積率欄はパーセントで記載している。
- 9 防火欄は原則として以下のとおりである
 - ・防火 …………… 防火地域
 - ・準防 …………… 準防火地域
 - ・高度 …………… 高度地区